



これからの季節

ご家庭にも潜んでいる、、、

火災を防ぐポイント

🔥 ケース 1 : 野焼き

庭の手入れ時に刈った草などを燃やすことで、強風にあおられ周囲に延焼！

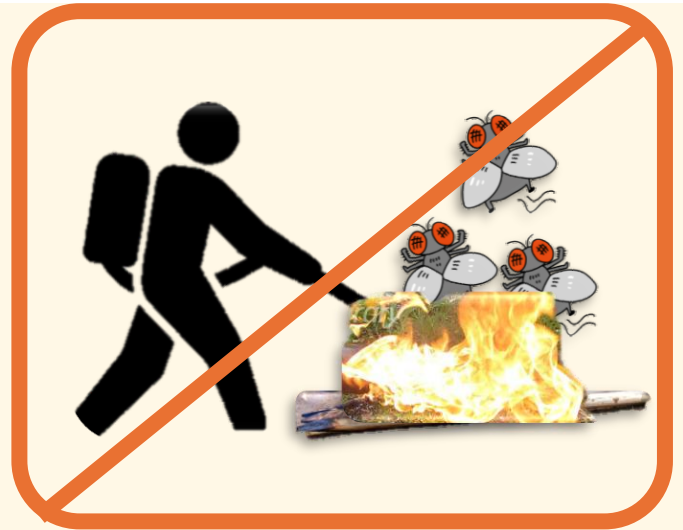


🚒 ポイント

野焼きは農業を営むためにやむを得ない場合を除き、法律で禁止されています。
庭の手入れ時に刈った草などは指定されているゴミ袋で処分しましょう。

🔥 ケース 2 : 害虫駆除

火気を使用し害虫駆除後、目に見えない残り火が拡大し、周囲に延焼！



🚒 ポイント

火気を使用し害虫駆除することは、周囲に燃え移る可能性があり大変危険です。
専門業者へ依頼する、又は殺虫剤を使用しましょう。

🔥 ケース 3 : バーベキュー

炭の後始末を次の日に行おうと車庫などで保管していたところ、周囲の可燃物に延焼！



🚒 ポイント

使用後の炭を放置すると、風にあおられ周囲に燃え移る可能性があります。
また、密室の建物内で放置すると一酸化炭素が発生する危険があります。
火消し壺を使用したり、水の中に炭を入れてゆっくりと冷却しましょう。

△炭に直接水をかける行為は水蒸気爆発や火傷の危険を伴うため非常に危険です！

これからの季節は空気の乾燥、強風、高温環境が続くため火災の発生頻度が増加傾向にあります。火の取り扱いには十分に注意して火災のない安全な「まちづくり」にご協力をお願いいたします。